



**第99号**  
 (公社) 松原市シルバー人材センター  
 発行  
 〒580-0043  
 松原市阿保1丁目1番1号  
 松原市役所内  
 TEL (072) 337-1141  
 インターネットの公式サイトは



▲令和5年度 定時総会

**目次**

- ◎令和5年度定時総会 …… 2
- 開会・議事
- ご挨拶  
 理事長 山本 剛 …… 3
- ご祝辞  
 松原市長 澤井宏文様  
 松原市議会議長 森田夏江様 …… 4
- 新任就任の挨拶 …… 4
- 退任役員
- 令和5年度役員紹介
- ◎会員インタビュー …… 5
- ◎事務局だより …… 6
- インターネットサービス  
 「Smile to Smile」の開始
- 令和5年度会員証の更新
- 事務局への  
 電話連絡について
- ◎思い出のアルバム …… 8

**思い出のアルバム** (令和5年1月～3月)



- 植木の剪定講習会 2月14日(火)～16日(木)
- ふすま・障子の張替え講習会 1月18日(水)～20日(金)
- 交通安全講習会 2月24日(金)
- 安全管理委員会 3月13日(月)
- 大和川クリーン作戦 3月5日(日)

### 令和五年度 定時総会開催

令和五年六月一日(木) 松原商工会議所二階大会議室



#### 一、開会・理事長挨拶

開会にあたり、山本理事長の  
開会のご挨拶が行われました。

#### 二、来賓祝辞

ご来賓として

松原市長 澤井宏文様

松原市議会議長 森田夏江様

松原市健康部部长 向井貴子様  
の皆様方にも、公務ご多忙の  
中、ご出席頂きました。

#### 三、議事

議事の審議の前に、山本理事



### ご挨拶

理事長 山本 剛

公益社団法人松原市シルバー  
人材センターの令和五年度定時  
総会にあたり、一言ご挨拶申し  
上げます。

本日は、定時総会を開催いた  
しましたところ、多数の方々にご  
出席を賜り、誠にありがとうございます。

澤井松原市長、森田松原市議  
会議長、松原市健康部向井部長  
のご来賓の皆さまにおかれまし  
ては、公私何かとご多忙中にも  
関わりませず、ご臨席を賜り、誠  
にありがとうございます。

また、平素は当センターの事  
業運営に多大なるご尽力とご  
協力を賜り、重ねて御礼申し上  
げます。

さて、当センターは、設立以来、  
高齢者が働くことを通じて、健  
康の増進や生きがいの充実を図  
り、過去に培った豊かな経験や  
知識を活かすことで、地域社会  
に貢献するための様々な事業活  
動を展開してまいりました。

我が国は、三年にも及んだコロ  
ナ禍を乗り越え、日常生活の正  
常化と経済の回復を図る中、大

長を議長に選出、本日の総会の  
成立を確認し、議事録署名人  
に、理事の深尾氏、伏木氏を指  
名しました。

議事は、議案第一号「令和四年  
度事業報告について」と議案第  
二号「令和四年度決算報告及び  
監査報告について」の審議が行わ  
れ、二案とも満場一致で承認さ  
れ、続く議案第三号「役員を選  
任について」も、審議のち満場

企業を中心とした賃上げが行  
われており、日本経済の回復の  
兆しを感じられます。

また人手不足による人材の確  
保から、高齢者の就労支援は重  
点施策となり、生涯現役社会の  
実現と経済活動の持続的成長  
に欠かすことのできない存在と  
なった今、高齢者が活躍するた  
めの受け皿となるセンターの役  
割は、益々重要となっております。  
また、今後も松原市のセーフ

特にサービス事業や福祉事業  
等での現役世代の人手が不足し  
ており、高齢者の活力がこれを  
支援することで就業機会を拡  
大すると同時に、そのニーズに応  
えるための会員の確保と新規入  
会に尽力してまいります。

また、今後も松原市のセーフ

一致で可決されました。

続いて、報告第一号「令和五年  
度事業計画について」及び報告  
第二号「令和五年度収支予算に  
ついて」、それぞれ事務局から内  
容説明と審議が行われ、満場  
一致で可決されました。

#### 四、閉会

全ての議題が終了し、令和五  
年度定時総会は閉幕しました。

「コミュニティ」みんなでつくる安  
心・安全なまちづくり」の推進の  
ため、会員の皆様への健康管理  
や安全に対する取り組みと、松  
原市の活動を積極的に支援し  
てまいります。

今後、松原市シルバー人材セ  
ンターが更なる躍進を遂げるた  
めには、本日ご参会の皆様方  
のご協力とご活躍が不可欠でござ  
います。

何卒、センター事業発展の為、  
皆様方より一層のご協力と、ご  
支援をお願い申し上げますと  
もに、本日ご参会の皆様方、  
今後益々のご活躍と、ご多幸を  
祈念致しまして、簡単ではござ  
います。ご挨拶と致します。



### ご祝辞

松原市長 澤井 宏文

公益社団法人松原市シルバー  
人材センター令和五年度定時  
総会のご盛会を心よりお慶び  
申し上げます。

貴センターにおかれまして  
は、設立以来、高齢者の就労促  
進と社会参加の拠点として、本  
市のまちづくり、とりわけ元希  
者の福祉の増進に多大なるご  
支援、ご協力を賜っております  
ことに、厚くお礼を申し上げます

ます。

また、山本理事長をはじめ、会  
員の皆様には、今まで培ってこ  
れた知識や経験、技術を活かし  
たお仕事のみなならず、地域での  
ボランティア活動にも参加いた  
だいており、市内の清掃活動や  
草刈り、企業内での軽作業など  
様々なかたちで社会参画活動を  
いただき、令和五年六月一日現  
在、二、二五〇名の皆様が活躍し

ておられます。このように多く  
の元希者の方々が本市のまちづ  
くりに対し、ご尽力いただいてお  
りますことに、大変心強く感じ  
ますとともに、深く敬意を表し  
ます。

さて、本市では、令和三年に  
「セブンパーク天美」が、令和四年  
にスポーツ施設として「おくさま  
印スケボーパーク」がオープンし、  
さらに今秋、「イオンタウン松原」  
がオープンする予定であり、さ  
らなるまちの賑わいや雇用の拡  
大など、本市の活性化に繋がる  
ものと期待しております。

また、今年度は安心・安全の  
まちづくりの取り組みである、



### ご祝辞

松原市議会議長 森田 夏江

令和五年度松原市シルバー  
人材センターの定時総会のご盛  
会に際し、心よりお祝いを申し  
上げます。

山本理事長をはじめ役員及  
び会員の皆様には、長年培った  
豊富な知識や経験、資格・技術

など活かした献身的なご活躍  
に心からお礼を申し上げます。  
皆様のご努力に見合った賃金の  
確保は、長年にわたる大きな課  
題の一つであり、皆様に生きがい  
とやりがいを感じて頂けるため  
今後も尽力する所存です。

今後、松原市シルバー人材セ  
ンターが更なる躍進を遂げるた  
めには、本日ご参会の皆様方  
のご協力とご活躍が不可欠でござ  
います。

セーフコミュニティにおいて、三  
度目の国際認証の取得を目指  
し、さらなる安心・安全のまちづ  
くり市民の皆様との協働で取  
り組んでまいります。

今後とも、会員の皆様に健康  
でいきいきと活躍いただける  
社会の実現を目指してまいりま  
すので、さらなるご支援、ご協力  
を賜りますようお願い致しま  
す。

結びに、松原市シルバー人材  
センターの今後益々のご発展と、  
会員の皆様のご健勝・ご多幸を  
お祈り申し上げます。私から  
のお祝いの挨拶とさせていただきます。

適正対応を求め等、シルバー  
人材センターの存続と潤沢な運  
営実現に尽力する事をここに  
お誓い申し上げます。

結びにシルバー人材センター  
の今後益々のご発展と会員皆  
様の更なるご健勝・ご活躍を心  
から祈念いたしましてお祝いの  
言葉とさせていただきます。



新理事・監事就任の挨拶

理事 森岡 大樹
本総会より、当センター理事職を仰せつかりました。センター事業が高年齢者地域社会の皆様から更に必要な存在とされるよう尽力して参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

監事 土橋 秀行
本総会より、当センター監事職を仰せつかりました。センターの基本理念を元に、センター事業に尽力して参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

令和五年度退任役員

福森 弘充様
吉田 美智代様
センター事業の発展に多大なご協力をいただきました。誠にありがとうございます。今後ともセンター事業にご協力のほど、お願ひいたします。



▲ 松原市議会議長 ご祝辞 ▲ 松原市長 ご祝辞 ▲ 理事長 挨拶



▲ 新監事 土橋秀行(左) 新理事 森岡大樹(右) ▲ 議事審議

令和五年度 役員紹介

- 理事長 山本 剛
副理事長 吉村 盛善
副理事長 堀 昭仁
理事 松本 光代
理事 森岡 大樹
理事 吉永 良三
理事 青山 健司
理事 深尾 孝次
理事 石川 純子
理事 伏本 文子
常務理事 中野 浩司
監事 泉本 信彦
監事 土橋 秀行
(順不同・敬称略)

令和5年度 安全標語 ハットする 危険シグナル 見落とすな

会員インタビュー

このコーナーでは当センターで就業されている会員の皆さんに、就業を通じての所感をインタビューしました。今回のインタビューは、近鉄自動車学校にて就業されている方々です。



山口 好雄さん



① シルバー人材センターに入会したきっかけは？

公務員で四十年勤め定年退職し、続けて雇用で三年勤務した後、少しゆっくりしていました。そんな折、友人がセンターで仕事をされているのを聞き私も入会しました。

② 就業についてやりがいを感じることは？

身体に無理なく週二、三回仕事が出る事、また御校の関連の幼稚園の園児とともに農業のお手伝いをしており、トマトやスイカを収穫したり、やりがいを感じています。

③ シルバーがより良くなるには

親切・丁寧・正確を意識しプロ意識を持って働き皆さんの期待に応えられる事を心がけています。

④ センターへ入会を

考えている方へひとこと
適材適所、自分に合った仕事に出会う事でやりがいを持って働く事ができ、社会の一員として達成感を感じる事が出来ます。



東 雅敏さん



① シルバー人材センターに入会したきっかけは？

センターに入会するまでは、本町の御問屋に勤務し、六十五歳で定年になり退職し、家で半年位ゆっくり過ごしていましたが、なかなか手に職もなく諦めかけていた所、知り合いがセンターで以前仕事をされていたので私も入会しました。

② 就業についてやりがいを感じることは？

週約三回日五時間位でちょうど私に合った仕事です。屋外の仕事が多なので、就業して丸五年になり風邪もひかず以前より丈夫で健康になりました。目標は健康で七十五歳まで身体を動かしたいと思います。

③ シルバーがより良くなるには

センターでは様々なお仕事があり、年齢、得意分野等を話し合い、会員一人ひとりに寄り添った仕事を紹介してもらうことで、会員も生き生きすると思えます。

④ センターへ入会を

考えている方へひとこと
センターで自分に合ったお仕事が必ずあると思います。また緊張感、人との会話も増え、体を動かす、脳の活性化等、仕事があるから趣味も旅行もより一層楽しくなると思います。



### 令和5年度 会員証の更新について

令和5年度の年会費を納付されていない会員の皆さんは、1,000円を事務局まで納付いただきますようお願い致します。

会費は、センターの活動に必要な経費へ充てるためにお支払いいただいております。年度の途中、何らかの事由により退会されることになっても、その年度の会費はお支払いいただいておりますので、よろしくお祈り致します。

更新OK!



### 事務局への電話連絡について

会員の皆さんから事務局へ電話連絡する際、必ず「会員の〇〇〇〇です」と会員であることを名乗ってから要件をお話してください。



事務局の電話には、会員だけでなく発注者様からの連絡もあり、名前だけでは発注者様と会員の判別が付きません。発注者様へ円滑な対応をするためにも会員の皆さんのご協力をよろしくお願い致します。

### ●●● 会員の作品投稿 募集案内 ●●●

第101号(令和6年新年号)の会報に掲載します作品の投稿を募集します。

#### 【投稿文】

字数 400字から1,000字程度(関連写真等があればあわせてご提出ください)

内容 特に決まりはありません(随筆、感想文、紀行文などいずれも可)

#### 【短歌・俳句・川柳・写真その他文芸作品等】

内容 特に決まりはありません。

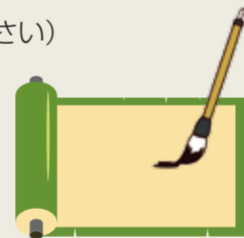
#### 【応募締切】 11月10日(以降の応募は次々号以降での掲載です。)

#### 【応募資格】 松原市シルバー人材センターの正会員であること

【申込方法】 手書きで作成された場合は、400字詰め原稿用紙等にご記入の上、封書にて当センター事務局まで送付もしくは事務局へ直接お持ちください。その際、封書には「会報誌応募原稿」とご記入ください。Word等で作成された場合は、上記と同様もしくは、メールによる投稿も可能です。メールでの投稿については、件名に「会報誌応募原稿」と入力し、matsubara@sjc.ne.jp までお送りください。

#### 【注意事項】

1. 作品は返送いたしません。
2. 選考により掲載されない場合があります。
3. 掲載に関しては、文意の変わらない範囲で編集することがあります。



### 事務局 だより

## シルバー人材センター インターネットサービス 『Smile to Smile』 開始のお知らせ



スマートフォンやパソコンで配分金明細・お知らせを受け取ることができます!

当センターホームページから会員専用Webサイトへアクセスし、「配分金明細」や「センターからのお知らせ」を確認できるサービスです。

「Smile to Smile」を利用するためには、その登録手続きが必要です。

センターへサービスの申し込みをする際は、メール(matsubara-7@sjc.ne.jp)にて、

①会員番号、②氏名、③スマスマ(Smile to Smile)を希望することをご記入ください。(公式HPにも掲載)

#### ご利用の手順

1. センターへ電子メールでサービスの申し込みをする

2. センターから「ログインID」と「パスワード」が記載された通知書が届く

3. 「Smile to Smile」にログインする

4. 通知書を元に手続きを行う

5. ログイン後、サービスを利用する

「Smile to Smile」に申し込むと

スマートフォンやパソコンから「配分金明細」や「お知らせ」を受け取ることができます!



令和5年度 安全標語 ヘルメット 頭を守る 命綱